

～精神デイケア 横浜のドヤ街「寿町」から学ぶ～
生活保護・生活困窮者の公的扶助ケースワーク

日程	令和2年8月28日(金) (10:00～16:00)
対象者	介護福祉関係者 及び興味のある方 推奨職員:(中級～上級・相談員・ケアマネ)
料金	会員(法人・個人)8,000円 ・ 一般10,000円
会場	振興会セミナールーム(横浜市中区山下町23番地 日土地山下町ビル9階) みなとみらい線「日本大通り」駅 徒歩5分

《カリキュラム》

◎生活保護とは
低所得者に対する支援と生活保護制度
生活保護の仕組み
保護の種類と内容及び方法、
医療扶助・介護扶助etc..
生活保護基準額の実態

◎生活困窮者の心理的・社会的理解
「心身の障害・不安」(社会的ストレス問題等)
「社会的排除や摩擦」(路上死等)
「社会的孤立や孤独」
(孤独死、自殺、家庭内の虐待・暴力、等)

◎公的扶助ケースワークとは
生活保護の実施過程
支援の方法
◎公的扶助ケースワークの実践
ー実践から抽出された援助の手法ー
・ドヤ街の精神障害者に対する観察技法
・自助グループに不参加のアルコール
・薬物依存症患者に対するアプローチ
・生活保護費の自己管理と「生き抜く技法」
・共同調理と利用者の食生活の特徴
・利用者のセルフケアの向上、就労支援と「相互
扶助的就労」
・利用者の内なる排除と相互理解の必要性

「寿町」地域とは、横浜市中区の簡易宿泊所が密集した「ドヤ街」。高齢者や障害者等の生活保護受給者が集住する「福祉の町」である。精神デイケアは、この地域の共同診療所として併設されている。
本研修では、この地域での事例をもとに、社会からの孤立や孤独、排除に苦しむ人への援助に必要な「困窮・公的扶助領域の制度」や「相談体制」をドヤ街での実践事例等を参考に学びます。
キーワード:生活保護/生活困窮者/精神障害/依存症/ケースワーク

【 講 師 】

東洋大学ライフデザイン学部 生活支援学科
助教 関屋光泰 (精神保健福祉士、社会福祉士)
国立武蔵野学院 附属児童自立支援専門員養成所 非常勤講師 1995年から
日雇労働者、ホームレス、生活困窮者対象の医療支援活動の医療ソーシャル
ワーカーとして相談、アウトリーチ、コミュニティワーク等を実践。ホームレス対象の
グループワーク、生活保護受給者の相互支援活動を創設。1999年から、横浜市の簡易宿泊所(ドヤ)街・寿町に精神
科医療機関を併設し、精神科デイケアの計画、準備から開設、運営等に携わる。現在も、生活保護受給中の精神障害
者のグループワークと食支援、アルコール・薬物・ギャンブル依存症者の回復支援、相談と訪問等に取り組む。その他、
児童グループワーク、緊急一時保護施設における相談、ホームレス対象の演劇ワークショップ等を実践。



法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			
連絡先	〈住所〉 〒 — — (自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)		
	〈mail〉	@	
	〈電 話〉	— —	〈ファックス〉 — —
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()		

(公社)かながわ福祉サービス振興会(教育事業課) 行
FAX: 045-671-0295
TEL: 045-210-0788
〒231-0023横浜市中区山下町23日土地山下町ビル9階

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)

連絡事項